

発議第2号

令和2年3月27日

木津川市議会議長 山本 和延 様

提出者	木津川市議会議員	柴田はすみ
賛成者	木津川市議会議員	森本 隆
	木津川市議会議員	高味 孝之
	木津川市議会議員	酒井 弘一
	木津川市議会議員	福井 平和

議案第21号 令和元年度木津川市一般会計補正予算第5号に
対する附帯決議について

上記の附帯決議を、木津川市議会会議規則第14条第1項の規定により、別紙のとおり提出します。

議案第21号 令和元年度木津川市一般会計補正予算第5号に対する
附帯決議（案）

令和元年度木津川市一般会計補正予算第5号には、城山台小学校の多額の増築予算が計上されている。

城山台小学校においては、児童数が当初の予想を大幅に上回り、令和3年より1250人を超える過大規模校となり、令和7・8年にはピークを迎え、約1800人になることが想定されている。

今定例会においては大きな課題となり、代表質問・一般質問等でも議論がなされた。

児童急増問題に対する現在の教育委員会の対応は、保護者の不安が完全に払しょくされていない。今後とも教育委員会は、市長部局と連携協力して市をあげて次の諸点に取り組まれない。

- 1 学校運営においては、保護者や地域住民と情報を共有し、一部学校選択などの検討も含め、過大規模校における課題解決に努められたい。
- 2 児童の学習する権利を保障し、かつ安全に十分配慮した学校運営とすること。
また、関係機関と協力して適正な教職員配置をするとともに、施設整備の充実も図られたい。
- 3 児童生徒の感染症対策などの健康管理や登下校時の交通安全に十分に配慮すること。

以上、決議する。

令和2年3月27日

木津川市議会